

開催日時：平成29年 6月 10日（土） 14:00～15:30

開催場所：郁文館夢学園 309・310号教室

議長：代表理事 久保野雅史

出席者：三沢渉、齋藤菊枝、柳瀬陽介、末岡敏明、堀切一徳、大津由紀雄（委任状提出）、浦谷淳子（委任状提出）、亙理陽一（委任状提出）、梅村紀子（委任状提出）、武内道子（委任状提出）、難波博孝（委任状提出）、野山広（委任状提出）、野村昌司（委任状提出）、町田淳子（委任状提出）

第一号議案 平成28年度収支決算報告

業務執行理事堀切より平成28年度の収支決算報告がなされたが、決算書類に数字の齟齬があり、堀切が書類を再作成後、理事・正会員に提示、説明後に、再度末岡監事に監査報告書の提出を依頼した。

第二号議案 平成29年度の活動予定について

法人設立初年度から懸案である会員増と講演会などへの参加者増について有効な法人活動について話し合った。

昨年度から始めた、英語教育に携わる先生方対象の英語指導基礎知識（文法あるいは音声）を身につけてもらうためのチュートリアルはある程度参加者が見込め、英語教育者として必須な知識であることから毎年行うこととした。

「ことばと教育－わたしも言いたい」と題する発表会を2年続けて行ったが、英語教育のみならず各方面から参加者が集まった。学会とは異なるこのような比較的自由な雰囲気がこの法人の特色と考えられるため、この発表会も定例化する。

新企画として、大津会長（他の理事含む）と温泉で一泊しながらの研修会の提案があった。しかしながら東京言語研究所も同趣旨の企画を行っており、現在は大津会長が多忙のため、通いの研修会となっている。従って、東京言語研究所と共催の企画とし、箱根で一泊研修会を実行したい。

さらに広報活動として昨年度から会員の交流ブログを作成しているが、セキュリティの確保が課題となっている。議論を重ねたが、この件については柳瀬理事より、提案が文書で提出されることとなった。

各活動については大まかな時期を提示しておくことが参加者増につながるという意見が出され、大まかな時期をブログなどに表示することにした。総会は6月頃、チュートリアルは10月～11月、発表会は3月ごろと想定している。大津会長と行く一泊研修会であるが、日程の調整が難航しそうであるが、8月を中心に大津会長に打診することとなった。

会員増のためには、これも何度も提案されているが、会費の見直しも提案された。また、他団体への後援、他団体との共催を行うことも法人の知名度を上げる手段であるとの指摘もあった。

これらの議論を踏まえた事業計画と収支予算書が後日提示されることとなった。

第三号議案

東京言語研究所の夏期講座「教師のためのことばワークショップ 新しい言語教育の姿を探る」に関して後援の依頼がなされた。総会で審議した結果、当法人の活動理念と重なる部分が多く、夏期講座の後援をするという結論に至った。

平成29年6月10日

議事録署名人

代表理事 久保野雅史 印

業務執行理事 堀切 一徳 印